



はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより

令和3年4月12日号

発行者 遠藤 一義（校長）

令和3年度が始まりました。

例年よりも開花が早かった校庭の桜が、葉桜に変わり始めた4月5日、新2年生から新6年生まで216名が進級をしました。始業式では、私から「学校教育目標」の話をしました。

令和3年度 有馬小学校学校教育目標は、「夢をもって未来を切り拓く 調和のとれた子どもを育てる」です。わかりやすく話すと次の3になります。

- ①よく考え進んで学ぶ有馬の子
- ②健康でたくましい有馬の子
- ③心豊かで思いやりのある有馬の子

先生たちは、そんな「ありまっ子になってほしい」と思って1年間みんなに接していきます。みんなもそんな「ありまっ子になりたい」と思って1年間頑張ってくれたら先生たちもうれしいです。

今年の目標!

ありがとう!

また、4月6日に31名の1年生が入学しました。入学式では「ありがとう」は魔法の言葉の話をしました。

「ありがとう」は言った人も言われた人もうれしくなる魔法の言葉です。どんどん使って「ありがとう名人」になってください。

そして、私の「入学おめでとうございます」の言葉に、「ありがとうございます」と上手に答えてくれて、とてもうれしい気持ちになりました。

いずれの式でも、しっかりと話を聞いている247名の姿が印象的でした。

まだまだ、コロナウィルス感染症対策で先の見えないところが多々ありますが、まずは安全安心を第一に対応していきます。ご心配なことがありましたら、どんなことでも構いません。遠慮なくご相談ください。1年間、よろしくお願ひいたします。

★職員及び児童に関わる方々の紹介（敬称略）★

～1年間よろしくお願ひします～

HP版では個人情報保護のため掲載しておりません